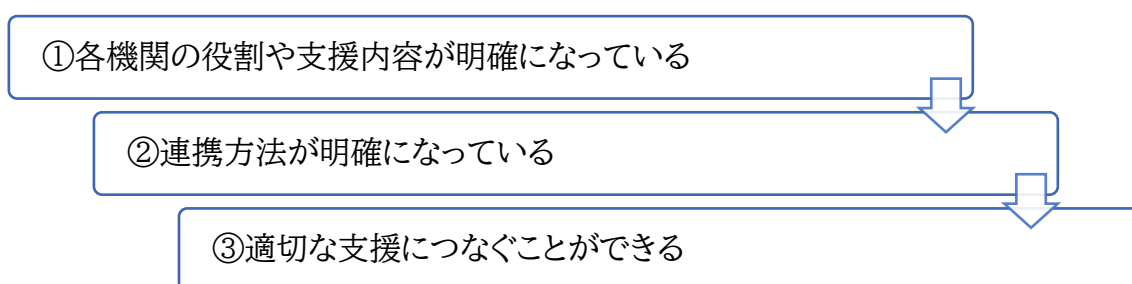


## ○支援機関の役割・連携体制の整理について

地域課題1	診断を受けた児童が、適切な支援（福祉）につながらないケースがある
地域課題2	多機関で支援を受けている子の支援体制を検討する機関が明確になっておらず、連携した支援につながりにくい

- ・それぞれの支援者が、それぞれの立場で本人や家族に関わっているが、お互いの領域を超えた支援が必要になった時に、他の機関につなぐことになる。
- ・その際、各機関の役割や、支援内容を理解していれば適切につなぐことができる。
- ・また、多職種（医療・教育・子育て・福祉）で支援を受けているケースについては、連携して支援を行っていくことが重要であり、その連携方法についても明確化されていることが望ましい。



### ●今年度のこども部会での取組み（案）

- ①各機関の役割と支援内容の明確化
- ②多機関連携の方法の明確化（例：検討会議の開催方法）

時期	内容
第2回 こども部会	①各機関の役割や支援内容について、どのように支援者間で共有できるようにしていくかの検討を行う。 ②多機関連携の方法について整理する。
	①各機関の役割と支援内容について必要に応じてそれぞれ検討し、役割を明確化する。
第3回 こども部会	①整理した情報を持ち寄り意見交換する。
	①②について明確化したものを何かしらの方法で支援者間に共有する。
第4回 こども部会	保護者向けの情報としてハンドブックに落としこむ必要があるものに関しては翌年度に向けて修正を行う。